(仮称)ユニクロ横須賀大津店新築丁事

横須賀市大津町1丁目73-1他1筆

6,608 m²

2,324 m²

予定

準工業地域、防火指定なし

物販店

2015年2月

1-1 建物概要

建物名称

用途地域

気候区分

建物用途

敷地面積

建築面積

4.0

3.0

竣工年

建設地

△★BEE®新築[簡易版

階数

構诰

作成者

確認日

評価結果

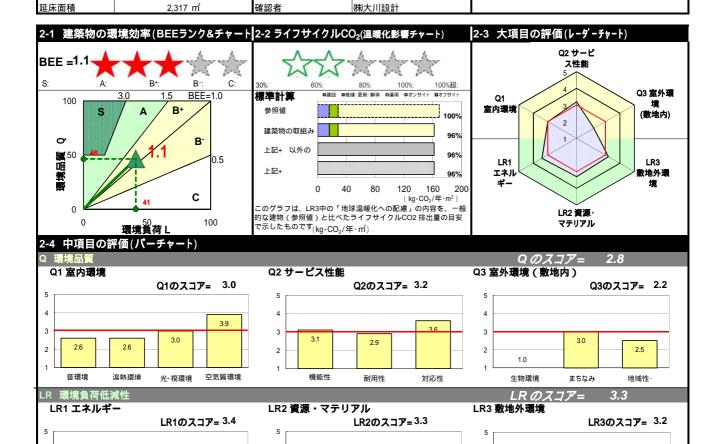
CASBEE-新築(簡易版) 2010年追補版Ver.2 (BPI/BEI対応)

1-2 外観 地 F1F S造 平均居住人員 100 人 年間使用時間 3,285 時間/年 評価の段階 実施設計段階評価 評価の実施日 2014年7月31日

3

3.0

3.0



(株)大川設計

2014年8月1日

建物の 自然エネ 設備システ 効率的	水資源 非再生材料の 汚染物質	地球温暖化 地域環境 周辺環境
3 設計上の配慮事項 総合		その他
交通負荷抑制を考慮した、配置計画。 ショッピングに快適な空間。		改装を考慮した、レイアウト。
Q1 室内環境	Q2 サービス性能	Q3 室外環境(敷地内)
建材はシックハウス対策としてF を採用し、室 内空気の汚染を防いでいる。	② 快適な、空間。 維持管理が容易な仕上、スペース。	可能な限り緑地を設けるよう行っております。
LR1 エネルギー	LR2 資源・マテリアル	LR3 敷地外環境
建物の熱負荷を考慮した、窓配置計画。	客用Hレの節水の配慮。	交通負荷抑制を考慮した、配置計画。

CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)

3.0

Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)「ライフサイクルCO2」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと 評価対象のライフサイクルCO2排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される